

行政視察等報告書（個人用）

平成31年2月18日

知立市議会議長様

報告者	山田 圭（市政会）
日時	平成31年2月13日（水）
視察（研修）場所	参議院議員会館
目的	国会議員への要望活動

【概要】

選挙後、会派として初の要望活動を近隣市の刈谷市選出の参議院議員である酒井庸行氏へ行うことを目的とし、今回東京の参議院議員会館へ伺わせてもらいました。急激に変貌を遂げようとしている日本は世界で類を見ない急速な少子化が進み、働き方改革、生産人口の減少、入管法の改正や急速に進むIT化など多くの問題が地方自治体にも発生しています。当知立市においては、知立駅周辺整備事業などを始めとして、様々な政策課題による財政需要の増加で厳しい行財政運営が強いられています。「輝くまち知立」の実現に向け以下の通り要望しました。

■2027年リニア開業を見据えて

- ・知立駅立体交差事業について、集中的な支援を実施し、所要な予算を確保すること
- ・主要国道、伊勢湾岸道や名古屋鉄道の主要路線が通る立地特性を活かし、知立駅から周辺都市等への移動ができるバスターミナルを設置し、三河の玄関口と位置づけられたい。
- ・市街地における交通渋滞の緩和のため、運送事業者等の経費削減のために衣浦豊田道路の全線無料化を図られたい。

■日本版のシリコンバレーを目指して

- ・西三河は、世界有数の自動車関連企業集積地である。また、刈谷市には、モノづくりの研究機関である愛知県産業技術センターがある。この地域性を活かし、知立に「产学連携」に積極的な大学等を誘致されたい。
- ・新たなオープンイノベーション創出の地、ベンチャー企業創出の地とするため、様々な補助金の充実と減税策の検討をされたい。
- ・働く人向けの日本語教室や技術・技能習得の場の設置。特にベトナムをはじめとするASEAN諸国の経済交流の拠点を知立市に設置されたい。

■教育環境の充実と人材創造

- ・全校生徒の60%以上が外国人児童である知立東小学校に在籍する外国人児童に対して、更なる日本語教育の充実のための予算を確保されたい
- ・少人数学級でのきめ細やかな指導、特別な支援の必要な児童生徒に対して専門指導員の配置のための予算を確保されたい。

- ・STEM 教育等の理数教育や外国語教育、国際交流を推進されたい

■ 「歴史、文化のまち知立」の観光事業

- ・2016 年に全国で 33 件ユネスコ無形文化遺産登録された「山・鉢・屋台行事」の魅力を発信できる仕組み、および後継者育成、保存を図られたい。
- ・歴史、文化のまち知立の観光施設（弘法山遍照院、八橋かきつばた園、知立公園等）をまちづくりに活かすため、知立駅周辺とあわせ Wi-Fi 環境の整備を推進されたい

■ 「子育て日本一のまち知立」をめざして

- ・産後うつ、ネグレクトなどを防ぐために妊娠期から出産、子どもの乳幼児期まで行政と母親との関係性を強化するための母親と赤ちゃんの記録を管理するシステムの母子手帳アプリの導入を推進されたい。
- ・単身親家庭等の生活困窮者への就業支援と学びなおし支援を強化し、困窮状態からの脱却できる体制を構築されたい。また、その子ども達へ学習支援と食事の支援、居場所づくりのための予算を確保されたい。

■ 安心・安全なまちづくりのために

- ・大規模災害に備え、支援救援の拠点となる多目的広場（防災グランド）確保の早期実現に向け予算を確保されたい。
- ・知立市昭和地区の UR 団地の再生に向け、予算措置を図られたい。
- ・防犯カメラの増設、無電柱化等を推進し防犯・防災対策の充実を図られたい。

【所感、知立市政への反映に向けた課題等】

酒井庸行氏が多忙の中、時間調整をするために秘書の方と館内視察、衆議院予算委員会の傍聴などとても貴重な体験をさせていただきました。

そして初めての要望活動は 30 分ほどでしたがとても実のあるものとなりました。

特に東小学校の現状について感銘を受けていただき近々予定を合わせて現場をみたいと行っていただきました。こういった活動は知立市の現状を知つもらうのにとても重要なことだと思いますし、いろいろな意見交換ができるので、今後も持続して何度も要望活動をしていきたいと思います。

